

血液内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 急性リンパ球性白血病に対する軽減前処置造血細胞移植に関する後方視的解析および骨髄破壊的前処置移植との比較

[研究機関] 北海道大学病院 血液内科

[研究責任者] 田中 淳司 （血液内科・准教授）

[研究の目的] 本邦の急性リンパ球性白血病(ALL) に対する軽減前処置 (RIC) による造血細胞移植 (RIST-ALL) について造血細胞移植学会一元化登録事業データを用いた後方視解析を行い、骨髄破壊的前処置 (MAC) による移植成績 (CST-ALL) と比較検討することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

年齢16歳以上の急性リンパ球性白血病(ALL) 患者さんで1991年1月から2009年12月までに同種造血幹細胞移植を受けた方。

●利用するカルテ情報

造血細胞移植学会一元化登録事業データ(移植時年齢、性別、診断、染色体異常、初診時白血球数、移植時病期、前移植歴の有無、移植年度、ドナー(年齢、性別、血縁・非血縁、造血細胞源)、HLA 一致度、前処置詳細、TBI の有無(線量)、RIST 選択理由、GVHD 予防法、好中球・血小板回復日数、生着、キメリズム解析結果、急性 GVHD、移植早期感染症(1 年未満)、早期再発(1 年未満)、その他の早期移植合併症(1 年未満)、慢性 GVHD、早期移植関連死亡など)について集計する。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 血液内科

担当医師 田中 淳司

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823